

分野別 問題内容・解答 一覧

消化管

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A7	各VI3B⑤	潰瘍性大腸炎に特徴的な所見	e
2 A33	各VI10A①	腸閉塞の検査	c
3 A38	各VID①	食道静脈瘤の治療	d
4 A41	各VI2B①	機能的ディスペプシア(心窩部痛症候群)の治療薬	b
5 B15	必90⑥	上部消化管内視鏡検査の開始時の体位	e
6 B35	必12G⑨	虫垂炎の対応	a
7 B46	必12G④	胃十二指腸潰瘍の便性状	e
8 C17	総III5B⑤	胃から吸収される栄養素	d
9 C30	総VI5F②	下血を呈する疾患	d
10 C50	総V6C⑧	S状結腸癌で転移する可能性が高い臓器	c
11 D3	各VI3C②	下行結腸癌に対する腹腔鏡下手術の周術期管理	c
12 D27	各VIC①	食道癌患者を経口摂取可能とするための対応	b
13 D30	各VI2B②	胃全摘術後のダンピング症候群の診断	e
14 D62	各VIC④	H.pylori除菌に関する対応	e
15 E13	必12G⑩	消化器の症候と疾患の組合せ	e
16 E46	必12G⑨	虫垂炎で認める所見	e
17 F2	総III1B①	大腿静脈の周辺臓器の解剖	a
18 F46	総IX4H⑥	周術期の血糖コントロールの目的	a
19 F64	総VII7C②	上部消化管内視鏡検査前の確認事項	e
20 F65	総IX2F⑤	胃十二指腸潰瘍の治療	c

肝・胆・膵

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A1	各VI8A③	自己免疫性膵炎の知識	a
2 A26	各VI8A①	急性膵炎の重症度判定に必要な画像検査	a
3 A32	各VI6B②	抗腫化学療法前のHBVスクリーニング後の追加検査項目	d
4 A51	各VI7D①	総胆管結石の治療	e
5 A58	各VI8A②	慢性膵炎の対応	c
6 A59	各VI7C	胆嚢癌の治療	a
7 C35	総V6B①	肝内胆管癌のリスクファクター	bde
8 D36	各VI6B⑤	原発性胆汁性胆管炎の診断のために行う検査	e
9 D59	各VI7C②	肝門部胆管癌による閉塞性黄疸	d
10 D67	各VI6B⑧	アメーバ性肝膿瘍の質問事項	d
11 F32	総VIIA⑥	肝生検が診断に有用な疾患	ce
12 F40	総II8C①	針刺し後の対応(B型肝炎ウイルス)	a

循環器

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A5	各V7	朝の家庭血圧を測定する適切な条件	b
2 A13	各VID②	Brugada症候群の突然死のリスクファクター	cd
3 A31	各V5B①	急性冠症候群(ST低下)の検査	d
4 A35	各V4A①	僧帽弁狭窄症の発症要因	a
5 A44	各V2A①	急性心不全後の対応	e
6 A57	各V5A②	アセチルコリン負荷冠動脈造影検査に影響を与える薬剤	c
7 A64	各V8B①	閉塞性動脈硬化症(ASO)の治療	b
8 A70	各IV5B②	慢性肺血栓塞栓症の検査	ae
9 A74	各V4A②	僧帽弁閉鎖不全症の血行動態	ab
10 B9	必8F③	大動脈弁狭窄症で聴取される収縮期雑音の最強点	a
11 C33	総III4A①	心室中隔を灌流する冠動脈	be
12 C61	総IX10A⑤	洞不全症候群の治療	b
13 D2	各V6D③	収縮性心膜炎の診断	b
14 D15	各V4A②	僧帽弁閉鎖不全症の原因	bcd
15 D17	各IV5C②	SLEに続発する肺動脈性肺高血圧の診断	e
16 D19	各V6C②	サルコイドーシスの薬剤治療の適応とする画像所見	b
17 D47	各V6A①	胸痛患者(急性心筋炎、急性冠症候群疑い)の検査	e
18 D57	各V8B③	大腿動脈閉塞症の治療	d
19 D69	各V1A②	発作性上室頻拍の対応	b
20 E27	必12F⑨	深部静脈血栓症の検査	d
21 E43	必12F⑩	左心不全の徴候	c
22 E44	必12F⑤	薬剤性心筋障害で聴取すべき病歴	e
23 F69	総IX2C④	心筋梗塞の治療(右室梗塞合併例の禁忌)	d
24 F70	総IX10A④	心室頻拍に直ちに行うべき処置	b
25 F71	総IX10A⑧	心原性ショックに対して行う機械的補助循環	e

代謝・内分泌

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A12	各X6A	糖尿病の診断基準	ce
2 A16	各X9E①	Wilson病でみられる所見	d
3 A30	各X6D	動悸の鑑別(低血糖)	c
4 A54	各X3A①	副甲状腺機能亢進症の知識	d
5 B31	必7A⑥	高血糖高浸透圧症候群の意識レベル低下時の検査	a
6 B41	必12K③	家族性高コレステロール血症の鑑別に重要な所見	b
7 C29	総V8A	ホルモン受容体異常症に該当する疾患	e
8 C55	総II9A③	生活習慣についての指導	e
9 D23	各X2A①	甲状腺機能亢進症の対応	e
10 D44	各VII2A①	薬剤性無顆粒球症の治療	b
11 D70	各X2A①	Basedow病の検査所見	be
12 D75	各X7B②	メタボリックシンドロームの指導	abc
13 E26	必17C①	推定エネルギー必要量の算出に必要な情報	b
14 F6	総III9A③	副腎皮質と共通のホルモン合成酵素の存在部位	e
15 F26	総III9B③	早朝空腹時の血糖調節機構	a
16 F29	総VI1K	顔貌の特徴と疾患の組合せ	ab
17 F42	総II9A③	肥満患者の体重の減量を目的とした食事指導	c
18 F60	総V8A②	甲状腺機能低下症の身体所見	de
19 F61	総VIII1D	甲状腺機能低下症の血液所見	cd
20 F62	総IX2F	甲状腺機能低下症の治療	c

腎

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A10	各Ⅷ2C 薬剤と尿細管作用部位の組合せ	a
2	A21	各Ⅷ1A③ IgA腎症の診断	a
3	A52	各Ⅷ2A④ 腎梗塞の原因	d
4	A53	各Ⅷ2B② 急性間質性腎炎の診断	c
5	A75	各Ⅷ3E① 水分出納の計算	600
6	B17	必13A① 保存期末期腎不全患者の食事療法	e
7	C10	総Ⅷ1B① 尿潜血陽性で尿沈渣赤血球を認めない疾患	d
8	C71	総Ⅲ9B③ 高マグネシウム血症の原因	a
9	C72	総Ⅷ2B① 高マグネシウム血症の検査	c
10	C73	総Ⅹ10A⑥ 高マグネシウム血症の対応	a
11	D39	各Ⅷ3E④ 腎機能低下及び高カルシウム血症で中止すべき薬剤	e
12	D42	各Ⅹ6C① 糖尿病性腎症の検査	d
13	D53	各Ⅷ3E② サイアザイド系利尿薬による低Na血症の治療	d
14	E8	必9N② 高カリウム血症で行うべき検査	d
15	F34	総Ⅶ1A④ アニオンギャップが開大する病態	bce
16	F49	総Ⅹ3C② 腎機能低下患者への腹膜透析の説明	d
17	F75	総Ⅶ1A④ Na欠乏量の計算	40

感染症

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A19	各Ⅻ3A 喀痰抗酸菌染色陽性患者への対応	d
2	A28	各Ⅻ2B④ 黄色ブドウ球菌肺炎の診断	e
3	A34	各Ⅻ4A② 肺アスペルギルス症の診断	b
4	A71	各Ⅻ1A⑩ 帯状疱疹の説明	ae
5	B8	必9K④ 細菌培養検査の適切な検体	e
6	B30	必11C④ 壊死性筋膜炎の初期対応	c
7	C18	総Ⅶ4A④ ヒト-ヒト感染しない感染症	a
8	C37	総Ⅱ8A④ ノロウイルスに対する感染予防策	d
9	C63	総Ⅷ1F① 脾摘後患者の敗血症の原因菌	e
10	D24	各Ⅲ3J⑦ 劇症型溶血性連鎖球菌感染症の原因菌	d
11	D31	各Ⅲ3J② 小児の蜂窩織炎で投与すべき抗菌薬	c
12	D72	各Ⅳ1D① 肺結核症の治療効果判定の検査	bc
13	E21	必9C③ 喀痰検体の質	e
14	E35	必12E② 肺炎患者の入院判断	d
15	F72	総Ⅷ1F① 真菌感染に有用な染色法	b
16	F73	総Ⅶ4A② ニューモシスチス肺炎のリスクファクター	e

免疫・膠原病

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A22	各Ⅹ2C③ 全身性強皮症の診断	c
2	A63	各Ⅹ2B② 乾癬性関節炎の症状	d
3	C21	総Ⅲ10C③ 抗原提示能をもつ細胞	e
4	C26	総Ⅷ1E③ 自己抗体と臓器障害の組合せ	e
5	C34	総Ⅶ7B① 抗リン脂質抗体症候群の徴候	ab
6	D25	各Ⅹ1A④ ラテックスアレルギーへの対応	c
7	D26	各Ⅳ1D① 肺結核で中止すべき薬剤	c
8	F16	総Ⅲ10C② B細胞の活性化に直接関与する細胞	b

血液

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A47	各Ⅶ1D② 骨髄異形成症候群の治療	b
2	A56	各Ⅶ4A③ 血栓性血小板減少性紫斑病の治療	a
3	C15	総Ⅲ6A⑦ 多発性骨髄腫の蛋白電気泳動所見	e
4	C58	総Ⅹ3B⑦ 輸血の急性合併症	ad
5	D8	各Ⅶ4 出血症状と疾患の組合せ	b
6	D10	各Ⅶ2B① 急性前骨髄球性白血病でみられる染色体異常	d
7	D40	各Ⅶ3A 急性白血病の診断に有用な検査	a
8	D51	各Ⅶ4A③ 溶血性尿毒症症候群の診断	b
9	F43	総Ⅶ6D③ 臀部痛の鑑別(後天性血友病による筋肉内出血)	a

呼吸器

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A37	各Ⅳ6A① 進展型小細胞肺癌で行う対応	b
2	A48	各Ⅳ7B① 肺癌術後の皮下気腫の身体所見	e
3	A62	各Ⅳ6A① 肺腺癌の治療	e
4	A72	各Ⅳ2C① 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の長期管理	ce
5	B28	必12E⑤ COPDの急性増悪の対応	d
6	B40	必8F② 気管狭窄の聴診所見	a
7	C36	総Ⅹ12A② COPDへの在宅酸素療法の効果	d
8	C65	総Ⅶ4E② 血胸の診察所見	b
9	C66	総Ⅶ7D② 血胸の経時的変化の評価	e
10	C67	総Ⅹ10A⑫ 血胸の治療	d
11	C74	総Ⅶ1A④ A-aDO2の計算	36
12	D16	各Ⅳ6B① 肺過誤腫の診断	a
13	D32	各Ⅳ6C⑤ 胚細胞腫瘍の診断	c
14	D46	各Ⅻ3B② 喫煙者の息切れに対する説明	e
15	E48	必12E④ 気管支喘息発作の治療	e
16	E49	必12E⑧ 自然気胸の診察所見	e
17	E50	必12E⑧ 自然気胸の対応	c
18	F38	総Ⅹ4C⑤ 急性呼吸窮迫症候群(ARDS)の診断	e
19	F74	総Ⅹ12A② 患者希望に沿った酸素化管理の選択	d

神経

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A3	各Ⅸ1A① 高血圧性脳出血の頻発部位	d
2	A15	各Ⅸ2B② 下垂体腺腫の検査	a
3	A27	各Ⅸ4D② Wernicke脳症の治療	e
4	A46	各Ⅸ5A② Fisher症候群と同様の発症機序をとる疾患	d
5	A50	各Ⅸ4F② 多系統萎縮症で認める所見	c
6	A69	各Ⅸ6C② 胸腺腫を伴う重症筋無力症の治療	e
7	B43	必12J④ 頸動脈狭窄に続発する疾患	b
8	B44	必12K③ 頸動脈狭窄のリスクファクター	d
9	C20	総Ⅵ9I⑥ Parkinson病の歩行訓練の知識	c
10	C40	総Ⅶ2A④ 筋強直性ジストロフィーのflow-volume曲線	c
11	C69	総Ⅵ8A② Lewy小体型認知症で認める所見	e
12	C70	総Ⅶ6Q③ Lewy小体型認知症の診断で有用な検査	e
13	D12	各Ⅸ6C① 片頭痛の知識	cd
14	D21	各Ⅸ1A① 被殻出血でみられる症状	b
15	D28	各Ⅸ4G① 患者の意思決定を踏まえた筋萎縮性側索硬化症の対応	e
16	D45	各Ⅸ6C② 緊張型頭痛の治療	d
17	D48	各Ⅱ4B④ レム(REM)睡眠行動障害の診断	e
18	D56	各Ⅸ3B① Creutzfeldt-Jakob病の診断	d
19	D65	各Ⅸ6B② 側頭葉てんかんの症状	c
20	E6	必14A④ 腰椎穿刺による脳脊髄液検査に関する患者説明	a
21	E16	必8K⑥ 小脳機能の評価	e
22	E33	必11C⑥ 頭痛の緊急性を示す徴候	c
23	F67	総Ⅵ8A③ 記憶力低下の原因を鑑別するための検査	ce
24	F68	総Ⅴ4B⑦ 神経梅毒の説明	c

中毒

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	D4	各ⅩⅢ1A① 食中毒の予防に加熱が有効な病原体	b

救急

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A40	総Ⅸ3A② 胃癌術後の出血性ショックに投与する輸液の組成	a
2	B26	必11B① 意識消失患者発見時の初期対応	a
3	C8	総Ⅶ1B⑭ ショックを合併する鈍的外傷患者のX線撮影部位	d
4	C59	総Ⅶ1A② 意識清明時のGCS	a
5	C62	総Ⅸ10B③ 敗血症性ショックの治療	c
6	D29	各Ⅲ9B③ 急性喉頭蓋炎への初期対応	c
7	D60	各Ⅳ7A① 外傷性気胸に行うべき治療	c
8	D61	各ⅩⅢ5G① ボタン型電池誤飲の対応	c
9	E18	必14C⑤ 皮膚開放創の消毒	d
10	E36	必11C④ 灯油誤飲の対応	e
11	E41	必11C④ アナフィラキシーショックの治療	a
12	F55	総Ⅸ10D③ 頭部打撲の追加検査実施の判断根拠	d
13	F59	総Ⅸ10D① 創部感染の処置	bc
14	F63	総Ⅸ10A⑥ 吐血への初期対応	a

麻酔科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	E14	必8C④ 長時間の碎石位による合併症	a
2	E29	必14B② 持続皮下注射の投与速度	b
3	F56	総Ⅸ11C⑥ オピオイドの投与経路変更に伴う症状・徴候	be

小児科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A25	各I3G① 新生児髄膜炎の原因菌	e
2	A29	各I3D④ 未熟児無呼吸発作の診断	d
3	A36	各I3H⑦ 先天性甲状腺機能低下症の画像検査部位	e
4	A65	各Ⅲ9B② クループ症候群の治療	c
5	A67	各Ⅵ12C③ 腸重積症の対応	e
6	B13	必5D① 女子の思春期の知識	d
7	B23	必8D③ 乳児のバイタルサイン	b
8	B27	必5C① 乳児の発達異常を示す所見	d
9	C12	総Ⅶ3A② 乳児の微細運動を評価する所見	e
10	C22	総Ⅴ2B① 常染色体顕性遺伝の疾患(神経線維腫症I型)	e
11	C45	総Ⅱ4C⑥ ネグレクト疑いの対応	a
12	C49	総Ⅴ2C② 18トリソミー症候群で予想される染色体検査結果	d
13	C56	総Ⅶ4C① 正期産児の評価と対応	b
14	C75	総Ⅳ6A⑤ 肥満度の計算	27
15	D33	各ⅩⅠA⑥ 突発性発疹の原因ウイルス	d
16	D35	各Ⅸ5D④ Duchenne型筋ジストロフィーの検査	b
17	D37	各Ⅹ10A① 成長ホルモン分泌不全性低身長症の診断	d
18	D54	各Ⅵ12C⑦ Hirschsprung病の診断	c
19	D58	各Ⅴ3C④ 総肺静脈還流異常症の診断	e
20	D64	各Ⅹ15A② 若年性特発性関節炎の診断	e
21	E38	必7F③ 急性型免疫性血小板減少症の検査所見	c
22	F3	総Ⅴ5A 正常新生児の所見	d
23	F19	総Ⅶ5H① 新生児マスキリーニング検査の対象疾患	c
24	F30	総Ⅳ5B⑦ 正期産児の生後4週の生理	ac
25	F45	総Ⅵ1F 熱性けいれんの対応	d
26	F51	総Ⅸ1A⑥ 1歳6カ月の男児の偏食についての指導	c
27	F54	総Ⅶ3A① 川崎病の検査	d

産科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A11	各I1A②	異所性妊娠の原因病原体	b
2 A49	各I3A②	双胎間輸血症候群の原因	d
3 A66	各I1B③	常位胎盤早期剥離の対応	d
4 B20	必7K①	胎動を感じ始める妊娠週数	c
5 B29	必12A③	糖尿病合併妊娠の妊婦への説明	e
6 C28	総IV1D	妊娠中期の生理的変化	e
7 C38	総IV2B③	微弱陣痛への対応	e
8 C43	総VII5A⑥	拳児を希望する女性の妊娠に向けた助言	b
9 C44	総VI7G⑤	妊娠可能年齢女性の持続性性器出血の対応	b
10 C48	総VII4A③	里帰り分娩の初妊婦に行う検査	c
11 D22	各I1C⑤	胎児に影響を与える自己抗体	c
12 D74	各I1B④	前置胎盤と癒着胎盤の診断	bc
13 E31	必7K②	子癩で投与すべき薬剤	e
14 F37	総VIII5B	習慣流産の検査	b
15 F41	総VII5A③	正常経過妊娠の診断と妊婦への説明	c
16 F47	総VII5B③	分娩経過の評価(回旋の異常)	c
17 F57	総VI8G③	マタニティブルーズの対応	bd

婦人科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A17	各VII7D④	右卵黄嚢腫瘍治療後の定期診察で行う検査	c
2 A55	各VII7B②	子宮頸癌の治療	a
3 B21	必7G④	続発性無月経の鑑別	e
4 D38	各VIII5C⑧	卵管留膿腫の診断	e
5 D43	各VIII7C③	子宮筋腫の治療	e
6 D50	各I4C①	アンドロゲン不応症の診断に有用な検査	b
7 F28	総VII0B①	成人期に低身長をきたす疾患	bd

乳腺外科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 D66	各X11B①	乳癌のリスクファクター	b
2 F12	総V7C②	乳癌術後の上肢リンパ浮腫に対する治療	d

眼科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A73	各III6C⑤	網膜色素変性症の検査	be
2 C57	総IX2A①	緑内障の点眼治療	e
3 D14	各III5C①	ウイルスが関わる眼科疾患	be
4 D20	各III4A④	先天色覚異常の検査	a
5 D73	各III6C①	糖尿病網膜症の治療	bc
6 E30	必12D⑦	白内障の診断	b
7 F23	総VI3B④	求心性視野狭窄をきたす疾患	e

耳鼻咽喉科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A18	各III10C⑧	上咽頭癌の知識	b
2 B4	必7C⑤	老人性難聴の知識	b
3 B16	必12D⑩	急性中耳炎の緊急性を示す症状	c
4 B19	必7A⑧	めまい疾患と特徴の組合せ	d
5 C23	総VI9C	Bell麻痺の症状	d
6 C42	総VIII3D①	Ménière病のオーディオグラム	a
7 D7	各III8A⑦	3歳児健診で指摘された難聴への追加検査	d
8 D11	各III10D①	唾石症の診断	d
9 D68	各III10C⑩	下咽頭癌の診断	d

整形外科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答
1 A2	各XIII4B②	パソコンでの長時間作業に伴う疾患	a
2 A9	各IX10G①	肩関節脱臼の知識	d
3 A39	各IX8H③	de Quervain病の診断	e
4 A43	各IX3E④	化膿性股関節炎の治療	b
5 A60	各IX9	骨腫瘍疑いの対応	a
6 B12	必8J①	思春期の脊柱側弯症の身体診察	b
7 C54	総VI90④	脊椎圧迫骨折の診断	c
8 D6	各IX8D④	大腿骨頭壊死症と関連する疾患	c
9 D41	各IX10G⑥ 各IX10G⑦	膝半月板損傷の治療	c
10 E12	必12J④	骨折のX線写真	e
11 E20	必12J⑩	脊髓損傷のレベルと症状	d
12 E40	必12J⑫	腰椎椎間板ヘルニアの緊急性を示す所見	b
13 F36	総VI9J①	Colles骨折で障害される神経	d
14 F52	総IV8A①	骨粗鬆症の治療開始時期	a

精神科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	A6	各II4B③	むずむず脚症候群の症状	a
2	A45	各II2A②	双極性障害(躁状態)の治療	c
3	A68	各II5D	自閉スペクトラム障害の児の診察	b
4	B47	必12M①	アルコール離脱の所見	b
5	B48	必12M①	アルコール離脱症状の治療	e
6	B49	必7H①	精神症状の鑑別	b
7	B50	必12B②	統合失調症の診断	b
8	C11	総VI8F①	思路障害に該当する症候	e
9	C31	総V9B⑥	身体依存を形成する薬剤	e
10	C46	総VII4A②	境界性パーソナリティ障害の検査	a
11	C51	総VI10A	神経性やせ症の対応	e
12	D1	各II5E	ADHDの知識	d
13	D34	各II3C①	心的外傷後ストレス障害(PTSD)の診断	e
14	D49	各II3A①	パニック症の治療薬	e
15	E5	必7H⑥	ナルコレプシーの訴え	a
16	E9	必12B③	強迫性障害(強迫症)の患者にみられる強迫行為	e
17	E19	必7H①	幻覚を示唆する発言	e
18	F4	総IX2F①	抗精神病薬の作用と関連する物質	a
19	F20	総VI8I⑦	精神症状と障害される精神機能の組合せ	b
20	F24	総I5F①	精神保健指定医が行うことのできる行動制限	e

皮膚科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	A4	各III2E③	疾患と好発部位の組合せ	e
2	A20	各III1D④	固定薬疹の診断	a
3	A23	各III2B②	結節性硬化症の診断	b
4	A24	各III1A①	アトピー性皮膚炎の治療	e
5	A61	各III1A①	Kaposi水痘様発疹症の原因病原体	b
6	D18	各III2F⑤	乳房外Paget病の診断	e
7	D63	各III3B②	水疱性類天疱瘡の診断	b
8	F14	総III2A	皮膚の構造・機能に関する知識	c
9	F50	総VI2A⑨	嚢腫の診断	c

泌尿器科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	A8	各VIII4A	尿路結石症の予防	e
2	A42	各VIII5D①	淋菌性尿道炎の知識	e
3	B37	必12I⑤	尿路結石の検査	c
4	D5	各VIII6B①	膀胱鏡検査を実施する際の体位	e
5	D13	各VIII4C①	下部尿路機能に関わる神経	ab
6	D52	各VIII6C②	前立腺癌患者への前立腺摘除術の術前説明	a
7	D55	各VIII10E①	尿道完全断裂の対応	c
8	D71	各VIII5A①	結石性腎盂腎炎の対応	be
9	E11	必12I⑤	腎盂腎炎の診断に有用な診察手技	e

放射線科

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	F11	総IX6E②	定位放射線照射を行う転移性脳腫瘍	e

総論(医学総論)

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	B1	必6F①	疾患と俗称の組合せ	a
2	B7	必6C⑥	医師の共感的な言葉がけ	e
3	B11	必7D⑤	チアノーゼの定義	e
4	B18	必14A③	動脈採血に適している動脈	d
5	B32	必15C④	在宅療養中の結腸癌終末期の過剰輸液への対応	b
6	B39	必15C②	終末期の患者要望への対応	e
7	B45	必6E①	解釈モデルを問う質問	e
8	C27	総IX3B⑩	薬害エイズ事件の知識	a
9	C60	総VII2A①	難聴のある患者への診察時の配慮	d
10	E1	必12F⑨	症候と疾患の組合せ	d
11	E4	必6D⑦	性感染症疑いの患者に対する性交渉歴聴取	b
12	E17	必5A①	最も多くの遺伝子を含む染色体	a
13	E22	必6E①	生活習慣改善のアプローチ法	a
14	E24	必3B①	処方箋の解釈	e
15	E25	必4E③	薬剤添付文書の項目と記載内容	d
16	E28	必14A②	末梢静脈路確保に選択する静脈	a or c
17	E34	必15B⑥	食道癌末期患者への対応	e
18	E37	必10D①	患者希望に沿った服薬内容検討	c
19	E45	必6D⑨	患者の質問に対する適切な問診項目	e
20	E47	必14A②	静脈留置針の自己抜去を防ぐための対応	e
21	F44	総IX2D⑤	服薬アドヒアランスについての対応	e

老年医学

国試番号	ガイドライン	問題内容	解答	
1	B6	必8D①	改訂長谷川式簡易知能評価スケールの項目	e
2	B38	必5G①	高齢者の転倒のリスクファクター	e
3	C68	総VII2B	高齢者機能評価簡易版(CGA7)の内容	a
4	F33	総IX1A①	高齢者の低栄養を示す所見	ae
5	F58	総II6B④	高齢者の評価(うつ状態・閉じこもり)	bc
6	F66	総II6B②	基本的日常生活動作(ADL)に該当する活動	cd

公衆衛生

試験番号	ガイドライン	問題内容	解答
1	A14 総II8C②	65歳以上の定期接種ワクチン	de
2	B2 必10A	根拠に基づいた医療（EBM）の知識	e
3	B3 必13A⑫	在宅医療の知識	a
4	B5 必16B⑤	都道府県が設置主体でない機関	e
5	B10 必2A③	わが国の医療保険制度の知識	a
6	B14 必16B	医師の指示を要する在宅医療・介護のサービス	a
7	B22 必1B③	第三者提供に本人同意を要する個人情報	a
8	B24 必13A⑥	わが国で心臓死の後に提供できる臓器	b
9	B25 必1A②	保険医登録取り消しの根拠	b
10	B33 総II11A③	労働災害の治療費用負担	e
11	B34 必4A②	医療の質の要素	e
12	B36 必15C④	肺癌末期患者への栄養サポートチーム（NST）の活動	b
13	B42 必2B⑨	行動変容ステージの知識	c
14	C1 総I6D①	健康日本21（第3次）の目標	b
15	C2 総II6A①	日本の老年人口の割合の推移	d
16	C3 総II7A③	精神保健福祉センターの業務	e
17	C4 総II3A④	偶然誤差と関連する要素	d
18	C5 総I5D③	児童虐待の定義	b
19	C6 総I4A⑫	介護保険による機能訓練の知識	d
20	C7 総I2B②	介護保険の知識	e
21	C9 総I5A①	医師法で保存義務が規定されている診療情報	c
22	C13 総I2B①	医療保険で利用可能なサービス	b
23	C14 総I5G①	感染症法に基づき就業制限の通知を行う職種	e
24	C16 総II12A②	生物濃縮を受けやすい物質の特徴	a
25	C19 総I5D①	母子保健法で規定されているもの	d
26	C24 総I7A①	SDG s の具体的な目標	e
27	C25 総IID③	ノーマライゼーションに関する知識	c
28	C32 総I4A⑫	主治医意見書の記載事項	be
29	C39 総VIIA①	死亡診断書の直接死因欄への記載内容	a
30	C41 総II2C②	国際生活機能分類（ICF）の分類	c
31	C47 総VIIB⑮	棺内のドライアイスによる二酸化炭素中毒	d
32	C52 総II10B⑤	インフルエンザの児の登校が可能になる日	d
33	C53 総II8C②	小学校就学前年度に接種するワクチン	a
34	C64 総VIIA④	病理解剖後の対応	a
35	D9 総IX5A①	眼球移植のドナー条件	a
36	E2 必1B③	取扱いに配慮を要する個人情報	c
37	E3 必1A③	医療倫理の4原則	e
38	E7 必1A②	医師のプロフェッショナルリズムの知識	b
39	E10 必16	チーム医療の知識	a
40	E15 必17E②	喫煙と関連が乏しいもの	c
41	E23 必10B⑨	ROC 曲線を用いたカットオフ値の決定	a
42	E32 必2B⑨	行動変容のステージに基づく指導	d
43	E39 必10B⑥	事後確率の計算	e
44	E42 必4B②	有害事象の再発防止対策	e
45	F1 総I7B①	世界保健機関（WHO）の目的	a
46	F5 総V1B②	遺伝子 - 環境交互作用の説明	e
47	F7 総I6D②	保健医療に関する国際的な提言の内容	a
48	F8 総II11C⑫	職場での健康診断実施が規定されているタイミング	a
49	F9 総II3C②	介入研究の統計解析手法	b
50	F10 総II2C③	国民生活基礎調査の項目	b
51	F13 総II2C④	主要な曝露源が魚介類摂取である物質	c

試験番号	ガイドライン	問題内容	解答
52	F15 総I2B①	医療保険の種類	d
53	F17 総I2C①	医科診療医療費が最も大きい診療科	b
54	F18 総I3A②	保健所の業務	c
55	F21 総I1C①	従属人口指数の分母	e
56	F22 総II4A①	母体年齢40歳以上の出生数の割合	b
57	F25 総I1A①	WHO 憲章における健康の定義	a
58	F27 総I3A⑧	地域包括支援センターの業務	a
59	F31 総I6B②	二次医療圏単位で病床数が設定されるもの	ad
60	F35 総II2G③	感染性廃棄物の処理方法	bde
61	F39 総I6C③	社会的な健康規定要因（SDH）の知識	c
62	F48 総II11C⑩	長時間労働者をもつ上司に対する産業医の対応	e
63	F53 総II11C⑦	トータルヘルスプロモーションプラン（THP）の知識	a